

■ 政治的教養を育む教育の取組 「18歳選挙に係る講話」

- ◇ ね ら い
選挙について学び、政治参加のための態度を育てる。
- ◇ 内 容
(1) 選挙についての仕組み
(2) 模擬選挙の実施
- ◇ 日 時 等
[選挙啓発出前講座]
令和元年5月21日(火) 5・6校時(雄武町役場 中会議室及び大会議室)
- ◇ 教科・科目等
政治・経済
- ◇ 参 加 生 徒
3年生23名(1クラス)
- ◇ 取 組 の 内 容
1 事前の取組

月 日	内 容
5月21日(火)	使用教科書：政治・経済(東京書籍) 副教材：政治・経済資料2019(とうほう) 政治・経済ワークシート(東京書籍) その他：自作プリント ○第1章4節 2. 選挙と政治意識 ☆1 選挙の基本原則 ☆2 選挙制度 ☆課題

2 当日の動き

	内 容	
出 前 講 座	選挙の仕組み ・雄武町総務課係長より選挙の仕組み等について説明していただく。	 【講話の様子】
	○ 模擬選挙 ・雄武町選挙管理委員会制作の架空の候補者についての選挙公報から、どのような視点で候補者を選択するかについて説明を受け、その後、実際に受付、投票、開票まで模擬選挙を行った。	 【模擬選挙 受付の様子】  【模擬選挙の様子】

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○ 振り返り・ 講話や模擬選挙の感想を書く。 |
|---|

3 実施する上で工夫した点など

- (1) 模擬選挙では、架空の候補者について雄武町選挙管理委員会制作していただき、それぞれの公約のどこに着目し、比較すれば良いかを説明してもらった。
- (2) 雄武町役場の方々に受付や立会人をしていただき、実際の投票箱を用いて模擬選挙を実施した。

4 生徒の感想

- 「初めて選挙をやってみて、すごく自分の一票が大事なのだと思った」
- 「しっかり選挙に行こう」
- 「選挙の実際は、自分が思っていたことよりも色々やることがあることを学んだ」
- 「投票率が下がると、もしかしたら住みにくい世の中になるかもしれないので、必ず投票しに行きたい」

5 成果と課題

- 成果としては、事前学習と模擬選挙で、生徒の政治参加のための態度は高まったと感じられるが、政治的教養を身につけていくためには、授業等を通して、新聞などを活用し、情報収集、比較・整理、自分自身で判断できる能力を養うとともに、日常的に政治に関心を持たせることが課題としてあげられる。